

2017年 3月号
通巻 179号

発行所

岩手県盛岡市中央通3丁目8-16
電話019-651-0810
FAX019-653-1057
岩手県同胞生活相談総合センター



札幌冬季アジア大会フィギュアスケートで銅メダルを獲得した朝鮮ペア

毎月25日発行 0円 同胞生活情報誌 ハナ songsu75@yahoo.co.jp

2017年 朝・日新春講演会、交流会 開催

■2月21日、2017年度「朝・日新春講演会・交流会」がくサンセル盛岡にて開催された。

講演会ではまず、<朝鮮半島情勢の現住所-激動の2016年、そして今年の展望->と題して本部の崔委員長が講演した。昨年が祖国において社会主義強国建設での歴史的転換の年となったこと、経済分野が著しいスピードで発展して人々の暮らしも向上し、科学・教育・医療・スポーツなど文化面での発展も顕著で社会全般が活力にと明日への希望、「最終勝利」への確信に満ちている状況が語られた。また朝米関係でもオバマ政権8年間の常軌を逸した「制裁」と圧力をはねのけ米国に対する戦略的地位を根本的に変える歴史的な年となったこと、そして南朝鮮で湧き起こった<パク・クネ退陣>を求めると「キャンドルデモ」が真の民主化への人々の渴望であり70年間続いた社会不条理への強烈な意思表示だと語られた。

交流会ではこの日開催された<県民会議>臨時総会で会長に選出された伊沢昌弘新会長の挨拶があり、出席者全員のテーブルスピーチで講演に対する感想や日頃の友好促進活動への想い、そして今年の活動への抱負などが語られみなさん有意義な時間を共に過ごした。



時事コラム

-VX 検出は本当か -

「人類が作った化学物質の中で最も毒性の強い物質といわれる」「呼吸器からだけでなく、皮膚からも吸収されて毒性を発揮する」「木材や皮、布などに付着した場合には長期間毒性を維持したまま留まるため、VX ガスに汚染された物に触れただけでも危険である」。VX ガスについてウィキペディアはこう記している▼2月13日にマレーシアで起きた朝鮮公民死亡事件と関連し、マレーシア警察は24日、遺体からVXが検出されたと発表した。マレーシア警察はまた、実行犯は素手で男性の顔に猛毒を塗ったと説明している。塗った方は助かり塗られた方だけが死ぬということに、専門家たちは疑問を呈している▼「毒殺事件だけ1000件以上扱った専門家」とされる米国の毒劇物暗殺研究センター所長は「素手で触ったのに安全だった? そのような毒劇物は私が知る限りない」と話している。国際法毒性学会会長を務める南朝鮮の忠南大学分析技術科学大学院長も「実際に毒劇物ならば、素手で毒劇物を扱った女性たちがすぐに手を洗ったとしても、今まで生存していることはできない」としている▼今回の事件について根拠のない報道の垂れ流しが続く。それは「北朝鮮の関与」を前提としており、上記のような数ある矛盾点をまともに検証しようとはしない。憶測報道の多くは北を敵視する国家情報院など南当局から発せられるものだ。ショッキングで謎だらけの事件の推移を冷静な目で見守りたい。(「朝鮮新報」春夏秋冬より転載)

いもじょも掲示板!

■2017年度朝大卒業式

日時:3月12日(日)10:00~
会場:朝鮮大学 講堂
※崔慧瑛さんの卒業式です。

■ウリウネンの日

日時:3月22日(水)11:15 受付 11:30 開始~
会場:ホテル東日本 (2F 末広の間)
・講演会 11:30~
・会食 13:00~ (1時間程度)
*詳しくはウリ信からの案内を参照してください。

■2017年度朝大卒業生祝賀会

日時:3/28(火) 午後5:00~
写真撮影:ホテル東日本 3F写真室 午後5時
会場:明月館 午後5:30~
会費:10,000円
締切:3月21日(火)
※今年の卒業生は崔慧瑛(政経学部)さんです。

■北東北青商会第4回総会

日時:4/25(火) 午後6:00~
会場:秋田県本部会館

<新春交流会>のひとこま



ドクターカンの 健康講座



第168回 『花粉症』

あっという間に3月を迎え、花粉症の人は「又この季節が来たか」と少しゆううつになるかもしれません。

くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目がかゆいなど日常生活にも少なからず影響します。昔は周りを見てもスギ花粉症の人が多という認識はありませんでした。花粉の飛散が多くなった以外に体質が変わった可能性はあります。又喘息やアトピー性皮膚炎がある人は花粉症を合併しやすくなります。最近では食物や果物のアレルギーの人も決して少なくありません。残念ながら花粉症は自然に改善することはありません。何といても早めの治療が一番です。相変わらず点鼻、点眼、内服などですが薬も改良され有効で副作用も軽減されています。では少し進んだ治療法はないものでしょうか。実はあります。根本的な治療と期待されているのが、保険が効くようになっ

た舌下免疫療法ですスギ花粉のエキスを舌下に投与し徐々に体をスギ花粉に慣れさせてしまう方法です。自分で投与しますが効くまで2ヶ月ほどかかりますので今年はまだ遅いかもしれません。又、月1回ほどの通院と最低2年は続けるため根気は必要ですが簡単でかなり有効です。スギ花粉に悩まされている方は今年の12月からチャレンジして下さい。

日差しは春めいてきました。

外に出て歩いて体を動かして、ストレスから少しでも解放されましょう。



(協力:幸クリニック)